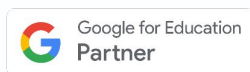


# 教育現場の 時間泥棒 をなくす 小さなDX の進め方

～「せんせい、あのね」にえられる時間をつくる Google Apps Script 活用術～



Win Bird



# 現場に残る「手間」の正体

# 正体① 「時間泥棒」なルーチン作業

先生の貴重な時間を静かに奪い続ける、授業以外のルーチン作業

集計  
確認

日程調整

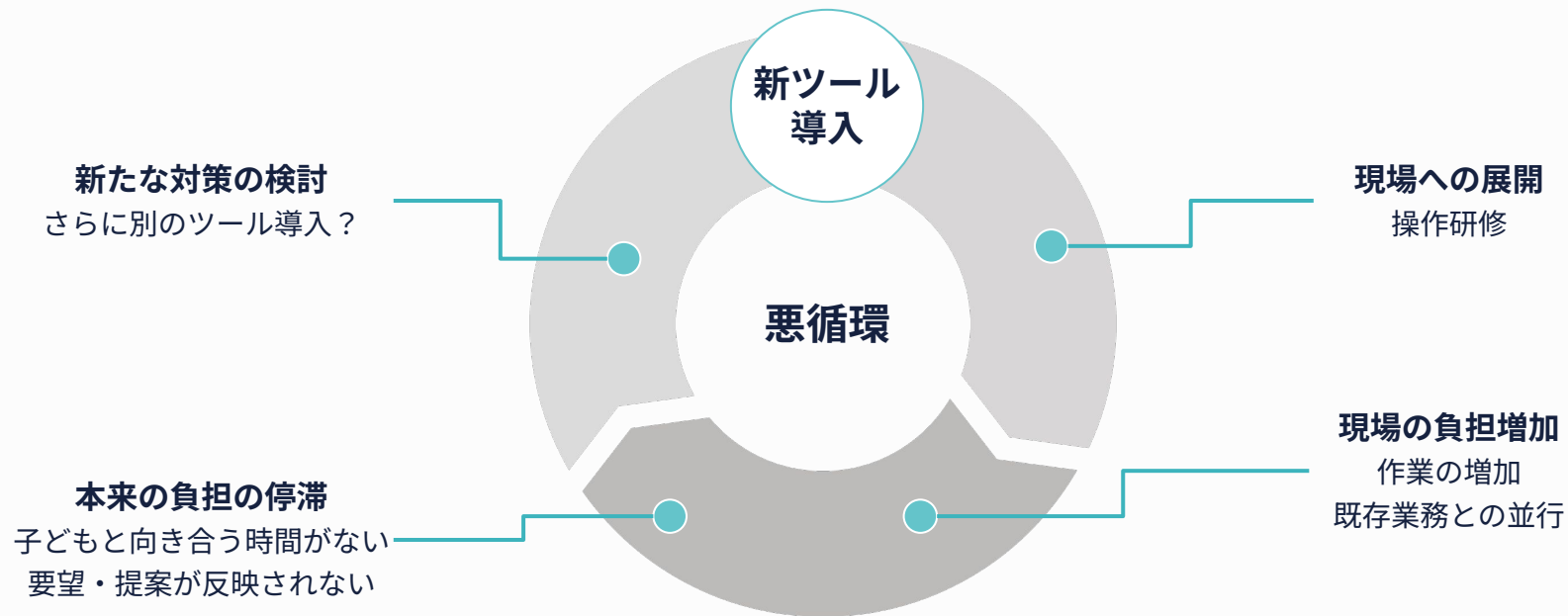
おたより  
作成

そのほかにもさまざまな作業が  
放課後・休み時間を埋め尽くしています

新しいシステムを増やすだけでは、この「手間」はなくなりません

## 正体② 新ツール導入＝「また覚え直し」

「便利にしようとして導入した新アプリがかえって現場の仕事を増やしている」という悪循環が起きています。



「アプリを増やす」のではなく、「今ある資産を**生かしてつなぐ**」発想が必要です



**今ある資産を生かしてつなぐ  
「小さなDX」とは？**

# 今あるアプリを「つないで」手間を解決

先生方が毎日使うGoogle Workspace™の中にある「**GAS (Google Apps Script)**」で解決します。

## GAS (Google Apps Script) とは？



**1. 繰り返しの作業を自動化**  
日々の手間を削減します  
例：出席確認、メール自動送信

**2. アプリケーション同士を連携**  
複数のツールをスムーズにつなげます  
例：フォーム回答後にメール送信 & カレンダー登録

**3. 自分だけの機能を追加**  
使い慣れたアプリをさらに便利にカスタマイズできます  
例：特定の形式のレポート作成ボタン

※上図はGoogleの生成AI「Gemini」で作成し、一部加工しています

Google Workspaceを自動化する 小さなプログラムを作るツール

# 「GAS」が教育現場に最適な理由

## 導入コストゼロ

既存のGoogle環境を使うから  
月額ライセンス費は  
永年0円!

FREE

既存のGoogle Workspaceを利用するため、追加のライセンス費用は一切かかりません。

## 高セキュリティ



組織のドメイン内で動作するため、外部サービスへのデータ流出リスクを極小化できます。

## 高速開発・自由設計



市販アプリでは手が届かない、学校や教育委員会独自の複雑なフローも忠実に自動化できます。

## API連携



フォーム、スプレッドシート、カレンダーをシームレスに連携させ、データの転記作業をなくすなど、業務を自動化します。

教育現場だからこそ のメリットが多数

# 具体的な改善シナリオ① Classroom投稿確認の効率化

『投稿チェック』を、もっとかんたん、確実に。

Classroom投稿チェック データを更新

クラス名	最終投稿日時	最終投稿者	投稿メッセージ	クラスURL
令和4年度 4年 1組	2026/1/28 13:38:58	土屋俊晴	同時投稿テスト	<a href="#">Classroomへ移動</a>
R7年4年2組	2026/1/28 13:38:57	土屋俊晴	同時投稿テ	<a href="#">Classroomへ移動</a>
R7年4年1組	2026/1/28 13:38:56	土屋俊晴	同時投稿テ	<a href="#">Classroomへ移動</a>
放送委員会	2025/10/24 16:14:30	俊晴	放送委員会の時間は、OCCの放送時間に合わせてください。	<a href="#">Classroomへ移動</a>
1年・2年合同クラスA	2021/10/11 14:00:00	...	活動テスト用	<a href="#">Classroomへ移動</a>
職員会議	...	...	...	<a href="#">Classroomへ移動</a>
100名以上	...	...	...	<a href="#">Classroomへ移動</a>
図書委員会	...	...	...	<a href="#">Classroomへ移動</a>
生徒会	...	...	...	<a href="#">Classroomへ移動</a>

## 導入前

・各Classroomのストリームで生徒の投稿を確認する際、一つひとつClassroomに入って確認していくのは、時間がかかる。

## GASで解決

・自身が教師として参加している全Classroomのストリーム情報を一括集約。  
・最新の投稿状況を一覧で確認し、該当クラスへワンクリックで直接アクセス可能。

作業時間比較 (目安：毎日)

Before 30分



After 3分

27分  
短縮!

# 具体的な改善シナリオ② CBT用予測変換防止

『予測変換』に惑わされない。管理の手間なく不正を未然に防止。

## CBT 自動移動&復帰ツール

1. 移動元 (クラス)  
選択してください

2. 移動先 (テスト用)  
CBT用

自動復帰タイマーは、移動元から移動先へ戻します。  
移動先が「CBT用」の場合は、50分後に自動的に復帰します。

50

分後に戻す

移動を実行する

## 得られる効果

- **評価の妥当性:** テストで、「自力で入力した実力」を正確に測れる
- **CBT活用の促進:** カンニングができるから不安、という先生の心理的ハードルを下げられる

## 導入前

端末の予測変換機能により、一文字打っただけで正解（漢字や英単語）が候補に出てしまい、「カンニング状態」になってしまう。  
知識の定着を測るテストとして成立しない。

## GASで解決

CBT用組織部門へ自動移動し、タイマーで予測変換を一時的に停止。  
終了後に自動復元。

# 具体的な改善シナリオ③ 面談調整ツールの全自動化

バラバラだった調整業務を、一連のフローで全自動化。

STEP 1: フォームとシートの作成

1. 対象クラス・生徒  
クラスを選択してください

STEP 2: 自動割り振り実行

作成された「集計用スプレッドシート」を指定して実行します。  
対象のシートを選択 (通常10分)

STEP 3: 連絡・再調整

日時確定後のアクションです。  
Google Classroomへ通知  
希望日時のフォーム作成、集計、重複の調整、お知らせ (おたより作成)、カレンダー登録、再調整まで、一連の膨大な作業を全自動化。

## 導入前

保護者の希望回収、集計、調整、連絡まですべて手作業。  
決定した日時の転記作業中にミスが発生し、当日のトラブル  
(保護者が来ない、重なる等) が起こることも。

## GASで解決

希望日時のフォーム作成、集計、重複の調整、お知らせ  
(おたより作成)、カレンダー登録、再調整まで、一連  
の膨大な作業を全自動化。

作業時間比較 (目安: 1学期ごと)

Before 10時間以上/每学期



After 5分

9時間  
以上  
短縮!

## 「本来の仕事」への集中で生まれる、 子どもたちと向き合う時間



### • 「したい」がすぐ形になる

「こうしたい」を数週間でアプリ化できる、さまざまな業務が時短でき、教育活動に当てられる時間を作ります。

### • 授業の質が上がる

授業準備・教材研究に時間を充てられるようになるため、より分かりやすく、魅力的な学びを子どもたちに提供できます。

### • 子どもと向き合える

煩雑な作業から解放されることで、放課後や休み時間に子どもたちのサインに気づいたり、寄り添ったりする余裕が生まれます。

## 効率化による「確かなDX実績」の創出



- **問い合わせ対応が減る**

現場が自律的にDXを進めるため、委員会への問い合わせが自然と減少する

- **本来の施策に集中できる**

教育施策・カリキュラム改善といった本質的な業務にリソースを集中できる

- **DX推進の実績になる**

費用対効果が見えやすく、GIGAスクール第2段階のDX推進報告に活用できる

## 「欠かせない教育DXパートナー」への昇華



- **即応力で圧倒的信頼を獲得**

「こうして欲しい」という要望に即日～数週間で対応でき、顧客満足度が向上する

- **継続契約につながる**

PDCAを回しながら継続改善することで、長期的な保守契約の維持・拡大が見込める

- **新しい提案価値が生まれる**

「困ったときの修理屋さん」から「現場課題を解決するパートナー」へと立ち位置が変わる

【PR】

ウィンバードの  
「GASアプリ開発サービス」

# 先生の「困った」に寄り添い、思いを形にする

先生方が本来の仕事に専念できる「持続可能な教育環境」を構築！

## ポイント

### 既存フローを活かす「オーダーメイド」開発

現場の慣習を壊さず、ボトルネックのみをピンポイントで解決。

### Google環境内で完結する高セキュア設計

外部へのデータ転送は行わず、教育情報セキュリティポリシーに準拠。自治体の管理下で安全に運用可能です。

### 「開発して終わり」ではない、柔軟な保守・伴走支援

制度変更にも迅速に対応し、現場の声を反映した更新を継続。常に「最も使いやすい状態」を維持します。



# 大切な情報を守る、安全なセキュリティ設計

ウィンバードのGAS活用は、信頼のGoogle基盤の上で働きます。

やり取りは、  
すべて暗号化

必要な人だけが、  
必要な情報に触れる



誰がいつ何をしたか、  
いつでも確認できる

ウィンバードが安全な  
コードでアプリを作る

## Googleの安全な基盤

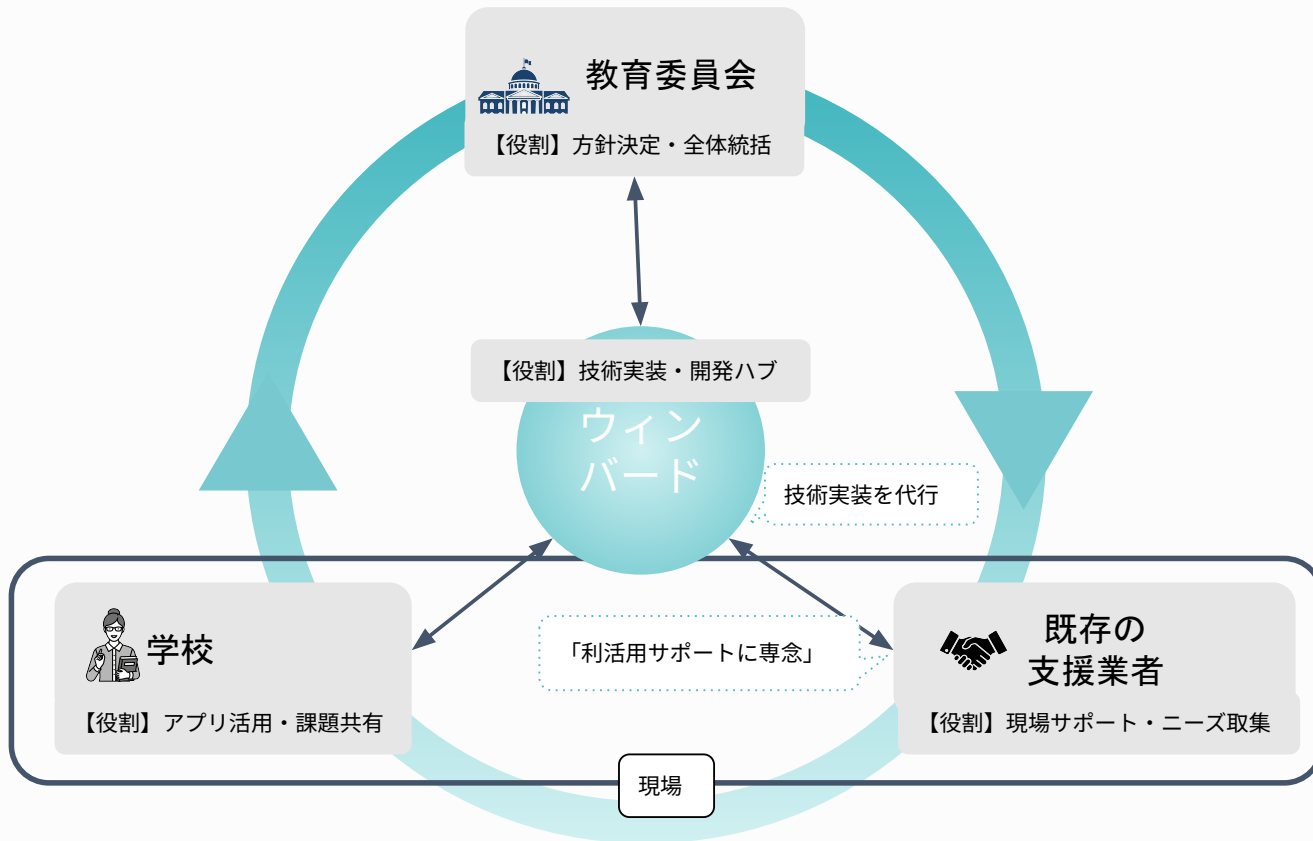
Google Workspace for Educationは、世界レベルのセキュリティ基準(ISO/IEC27017等)をクリアしており、文部科学省のガイドラインにも対応しています。

## ウィンバードの伴走支援

ウィンバードは、その安全な基盤の上で、自治体様のセキュリティポリシーに準拠し、アプリを開発・運用します。

# 体制図

現場の声を技術で即座に形にする、伴走型技術支援ハブ



# ご要望に合わせ 2プランから選択可能

ご状況やご予算に合わせた柔軟なサービスをご提供可能です。

## PatternA：スポット支援プラン

こんな方におすすめ！

まずはどんなことができるのか、試してみたい

### 内容

- ・ アプリを1本スポット開発
- ・ 年間保守付き
- ・ 保守期間中3回まで改善ヒアリング、追加開発可能

## PatternB：年間伴走サポートプラン

こんな方におすすめ！

複数のアプリを継続的に作成・改善したい

### 内容

- ・ 年間契約で複数アプリを開発
- ・ 定期ヒアリングで継続的にブラッシュアップ
- ・ 現場の変化に合わせ柔軟に対応

※料金は、自治体様のボリュームや開発内容等によって変動します

# 伴走支援でスマートに解決：DX実現への4ステップ

先生の「困った」を丁寧に聞き取り、アプリ化し、使える仕組みになるまで伴走します。



# 会社概要

**会社名** ウィンバード株式会社

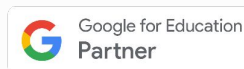
**設立** 1991年4月

**事業内容** 教育機関、民間企業向けソフトウェア  
「Win Bird」シリーズ(※)の開発・販売

- ※・学校向け一人一台端末向け授業支援システム
- ・PC教室向け授業支援システム
- ・校務支援システム
- ・予備機管理システム など

**加盟団体・  
認証等** Google for Education™ 教育 DX ソリューションパートナー  
Google Workspace Buildパートナー  
Google for Education Buildパートナー  
Google Workspace Sell パートナー  
Google Workspace for Education Sell パートナー  
日本教育情報化振興会 (JAPET & CEC)  
ICT CONNECT 21  
ほか

**Web** <https://www.winbird-gp.co.jp>  
(※ DX特設ページ <https://edu.winbird-gp.co.jp/dx>)



# ウィンバードの強み



創業  
**34**年

1991年設立。  
教育ソフト開発の先駆者として長年「Win Bird」シリーズを展開。



ユーザー  
**100**万+

1人1台端末向け授業支援システム 100万ユーザーを突破。  
(2025年4月時点)



**Google**  
パートナー

Google 認定資格を持つ専門スタッフが、Googleの最新機能をフルに活用した最適な教育環境づくりを「伴走型」で支援。

「こんなこと、できないかな？」

がDXの第一歩です。

まずはお気軽にご相談ください。



**053-595-1255**

【 平日 9:00 ~ 18:00  
(当社規定の休日を除く) 】



**DX専用 お問い合わせフォーム**

<https://edu.winbird-gp.co.jp/contact-dx>